



## バスラ日誌（4月29日）

- 1 このところ暑い日が続いていたが、今日は曇り空で過ごしやすい1日であった。一時多くなっていた蚊も、あまりの暑さのためか、殆ど見なくなっていたが、そこに止めを刺すかのように殺虫剤の散布が行われた。運悪く、居住区に食事をとりに戻ったところであったので、自分が薫蒸されているように煙たい目に遭ってしまった。これからさらに暑くなれば、虫もいなくなると聞いているので、蚊に悩まされることももうないのかもしれない。相変わらず、蠅が多いのには参っているが、蠅さん達もうすぐいなくなってくれるのではないかなと思う。
- 2 喫煙所において少しずつ作ってきたタバコ友達は、私の重要な情報源の1つであり、調整をスムーズに実施するための潤滑油である。副POLADの[ ]とは、彼がバスラに来てすぐに知り合いになり、それまで見る事ができなかったPOLAD報告等をメールで送ってもらえるようになった。イラク陸軍に対する軍事訓練チーム（MITT）の一員で、第7旅団G4所属の[ ]との出会いも喫煙所においてである。また、バスラ来訪者のためのVIPルームの確保はVISITの[ ]と調整しているが、彼も重要なタバコ友達で、次回POLAD会議では満室のためテント地区に泊まって頂かざるを得なくなっていたところ、1日だけであるがVIPルームを1部屋あけて頂いた。その他にも多くのタバコ友がいる。タバコ友と言うと怒られそうだが現副師団長の[ ]もその1人である。外国の方達との調整も、日本人同士の調整と同じく人間関係が影響するし、根回しも重要である。その際、最も重要と考えるのが信頼であると思う。この人はいいい加減な調整や対応はしないと思えるかどうか、この人に相談すれば、何とかそれに応えてくれる、あるいは応えようと努力してくれると思えるかどうか、日本人同士の信頼関係と何等変わりはない。こちらでは、信頼を得るために努力していると言っても過言ではない。日頃の起居容儀、勤務態度、調整等における対応等全てが影響すると思っている。それを失わないようにするためにも、サマワ本隊との情報の共有が重要である。特に今の時期（各国軍の部隊交代が重なっている時期）には、全ての事項において、努めて早めの調整が必要である。
- 3 本日曇り、後晴れ。バスラ4名、極めて健康。